

# NPO水澄の活動と市民 そして、水環境

下水道展'15 東京

平成27年 7月29日

NPO 下水道と水環境を考える会 水澄  
理事 前田 邦典



# NPO水澄 の 紹介



(ミズスマシ)

## 設立の趣旨

下水道に係わってきた者が、その  
実務経験を活かし、それぞれが  
得意の分野で、やりたいことを、  
やりがいをもって、楽しく実行  
していく組織として設立



# NPO水澄 の 紹介



(ミズスマシ)

設 立：平成20年10月

設立総会：平成21年 4月7日 (NPO法人登記)

登記名称：特定非営利活動法人

(みずすまし)

下水道と水環境を考える会・水澄

略 称：NPO 水澄 (すいちょう)



# NPO水澄 の 紹介



(ミズスマシ)

設 立：平成20年10月

設立総会：平成21年 4月7日 (NPO法人登記)

現会員数： 111名 (正会員67名、賛助会員44名)

大阪市下水道局 (現：建設局) OBを  
主体に、事務・土木・建築・機械・  
電気・化学の全職種



## 活動内容

☆地方自治体などが実施する関連イベント等への支援・助言を実施

☆下水道や水環境の技術史などの調査・研究を行い会報や講演会で発信

☆下水道や水環境の研修会・講座を開催



## 活動内容

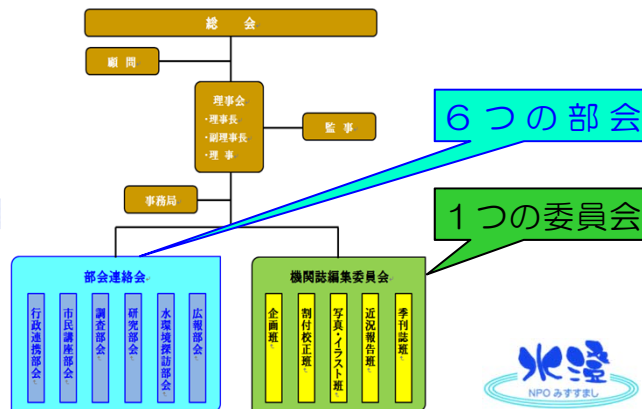
下水道や水環境に関する市民の認識と理解を深め、市民と行政の協働を図り、身近な水環境の保全と豊かな地域社会の創造に貢献

### 主な活動

- ・機関誌、季刊誌等の発行
- ・下水道休日スクール、下水道市民講座、下水道出前講座等の実施(行政と連携)
- ・講演会等の開催(行政、他団体と共催)
- ・技術史等の調査



## 会の組織



## ☆行政との連携

### 【行政連携部会】

下水道・水環境に関する市民への情報発信として、行政などの諸団体と連携し、



《親子休日スクールの様子》

活性汚泥微生物を、親子で顕微鏡観察

「親子休日スクール」  
「学童向け出前講座」  
「研修講師の派遣」  
など様々なイベントに参加・協力





☆行政との連携 【行政連携部会】

“下水道のしくみ”  
“下水道の果たす役割”  
などをわかりやすく説明

“親子休日スクール”  
平成22年から毎年実施

《親子休日スクールの様子》

☆行政との連携 【調査部会】

(一財)都市技術センターが実施する“JICA集合研修”  
●「下水道維持管理・都市排水コース」

JICA研修員（海外からの研修員）との意見交換会に参加  
(平成25年から参加)

● JICA 独立行政法人 国際協力機構

《JICA研修員との意見交換会の様子》  
(平成25年10月31日)

《JICA研修員との意見交換会の様子》  
(平成26年10月23日)




☆研修会・講演会など 【研究部会】

● 講演会とシンポジウムを開催（平成22年から開催）  
テーマ：「琵琶湖の現状と下水道の課題」  
(平成26年11月15日)

《シンポジウムの様子》






☆研修会・講演会など 【研究部会】

● 「水環境を語る会」を開催（平成24年から開催）  
テーマ：『魚の生息から見た河川の水環境の変化』  
(平成27年 3月21日)

テーマ：『大阪湾の水質と高度処理の課題』

《水環境を語る会の様子》

源流域のきれいな川の生物  
(環境省、国土交通省「川の生き物を観よう」から引用)

もう少し汚れている川の生き物  
(環境省、国土交通省「川の生き物を観よう」から引用)

魚類生息状況調査の結果  
魚類調査は平成25年度から毎年実施し平成29年度に5回目の調査が実施された。





### ☆下水道市民講座 【市民講座部会】

- 市民の方々に、下水道への理解を深めていただくことにより、下水道事業の持続的な推進に役立てることを目的に、

**下水道市民講座**

- ◆ 下水道の仕組み
- ◆ 下水道の持つ多様な役割
- ◆ 下水をきれいにする微生物観察と水質実験、顕微鏡学 など

日時 平成27年2月7日、14日、21日の3回連続講座（朝の会 13:00～16:30、以後2回は 13:30～16:30）

場所 大阪市下水道科学館  
対象 下水道に興味をお持ちの方  
定員 30名程度  
参加費 無料  
申込み ほかき、電話、FAX、eメール  
申込み締切 平成27年1月31日

大阪市下水道科学館  
〒105-0001 大阪市東区西長堀 1-2-12  
電話 06-6466-3170  
FAX 06-6466-3165  
eメール: h-kasakura@npo.or.jp



毎年「下水道市民講座」

を開催（平成24年から開催）

第4回市民講座案内リーフレット



### ☆下水道市民講座 【市民講座部会】

- 一人でも多くの方に下水道ファンになっていただき、下水道の応援団とさせていただけることを期待

表一 第4回下水道市民講座カリキュラム

日時	題目と内容	協賛団体と担当
1回目	開講式 ・主催者あいさつ（都府控センター） ・開講の挨拶等	13:00～13:15 ・NPO本部（小沢）
2回目	下水道科学館ツアー	13:15～14:00 ・NPO本部（大原、武藤、橋本）
3回目	表題 表題に基いた下水道の役割（1） 下水道の歴史、下水道の役割、下水道の財政等	14:05～14:50 ・NPO本部（菅野）
4回目	表題 表題に基いた下水道の役割（2） 下水道の現状（管線・観測・監視）	14:55～15:40 ・NPO本部（橋本）
5回目	下水道施設の見学 ・下水道施設の見学 ・下水道施設の見学	15:45～16:30 ・都府控センター（都府控部長） ・NPO本部（橋本） ・引率：中山・菅野
6回目	下水道の歴史 ・下水道の歴史、改良改善、改良・更新、耐震化等	13:30～14:15 ・NPO本部（朝田）
7回目	下水道の現状 ・下水道の現状、管内、配水、用排水の有効活用等	14:20～15:05 ・NPO本部（宮崎）
8回目	表題 ・下水道の現状、管内、配水、用排水の有効活用等	15:10～15:55 ・NPO本部（加藤、菅野、橋本、大原、武藤、中山、朝田、朝田、橋本）
9回目	表題 ・下水道の現状、管内、配水、用排水の有効活用等	16:00～16:45 ・NPO本部（大原）
10回目	表題 ・下水道の現状、管内、配水、用排水の有効活用等	16:50～17:35 ・NPO本部（大原）
11回目	表題 ・下水道の現状、管内、配水、用排水の有効活用等	17:40～18:25 ・NPO本部（大原）
12回目	表題 ・下水道の現状、管内、配水、用排水の有効活用等	18:30～19:15 ・NPO本部（大原）
13回目	表題 ・下水道の現状、管内、配水、用排水の有効活用等	19:20～20:05 ・NPO本部（大原）
14回目	表題 ・下水道の現状、管内、配水、用排水の有効活用等	20:10～20:55 ・NPO本部（大原）
15回目	表題 ・下水道の現状、管内、配水、用排水の有効活用等	21:00～21:45 ・NPO本部（大原）
16回目	表題 ・下水道の現状、管内、配水、用排水の有効活用等	21:50～22:35 ・NPO本部（大原）

《市民講座のカリキュラム》



### ☆下水道市民講座 【市民講座部会】

- 一人でも多くの方に下水道ファンになっていただき、下水道の応援団とさせていただけることを期待

- ・下水道科学館ツアー
- ・水環境に果たす下水道の役割
- ・下水処理場の見学
- ・下水道の重点施策
- ・下水道の資源利用
- ・水質実習
- ・特別講義
- ・ディスカッション

《市民講座のカリキュラム》

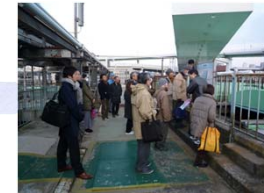


### ☆下水道市民講座 【市民講座部会】

- 講義と実習  
下水処理場などの下水道施設の見学、水質実習などを組合せたカリキュラムで、楽しく学べる講座



《シールドトンネル 平成の太閤下水見学の様子》



《下水処理場施設見学の様子》



☆下水道市民講座 【市民講座部会】

【講座（講義形式）】

スライド等を用いて、  
わかりやすく説明




回数	男性	女性	計
第1回	17名	7名	24名
第2回	17名	4名	21名
第3回	13名	4名	17名
計	47名	15名	延数62名

《平成27年2月開催講座の受講者集計表》



☆下水道市民講座 【市民講座部会】

【水質実習】

いろいろな水溶液のpHの測定  
pH（ヒューズッチ、水素イオン濃度指数）  
酸性 < pH7 = 中性 < アルカリ性

測定するもの



流入下水 処理水 水道水 レモン水  
砂槽水 お酒 石けん水

pH試験紙による測り方




《水質実習の様子》



☆下水道市民講座 【市民講座部会】

【水質実習】

活性汚泥の微生物

原生動物の例



アメーバ アルケラ ボルテイクラ リトス

後生動物の例



ロタリア カエトノツス マクロビオツス

出典：東京都下水道局HP 別冊「生体顕微鏡」



顕微鏡



《水質実習の様子》



☆下水道市民講座 【市民講座部会】

【フリーディスカッション】

テーマ1


下水道のPRに関して、次の項目について意見交換して下さい

- ・PRの必要性
- ・PRする内容
- ・PRの方法


テーマ2

下水処理場というネーミングに関して、次の項目について意見交換して下さい

- ・改称の必要性
- ・改称するならどんな名称が良いでしょうか？



《ディスカッションの様子》



### ☆下水道市民講座

【市民講座部会】

#### 【フリーディスカッションの結果】

##### (テーマ 1) 下水道にPRは必要か

- 下水道が市民に役立っていることや、**下水道使用料**がどのように使われているかが、市民には分からない。**PRは、大いに必要。**
- 下水が処理された先のこと(再利用)をもっとPRすべき。
- 市民は、便利である限り、余り関心を持たない。たとえば、“**値上げ**”をしてみるとか、“**下水道を使えない日**”を設けて、下水道の“**ありがたみ**”を経験してもらうのはどうか。



### ☆下水道市民講座

【市民講座部会】

#### 【フリーディスカッションの結果】

##### (テーマ 2) 下水処理場の名前は変えるべきか

- 今の名前の方が分かりやすいので、変えない方がいい
- 名前を変えると、余計に関心がなくなってしまう。
- 小学校等の教育現場では「下水処理場」が使用されており、それに合わせるべきではないか。
- 変えたとすれば、“処理”ではなく、“**水の再利用**”に着目した「**水利用センター**」や、将来は水素も生産出来るので、「**フェニックスセンター**」がいいのでは。



### ☆下水道市民講座

【市民講座部会】

#### 【フリーディスカッション】



《フリーディスカッションの様子などを伝える新聞記事》

平成27年6月3日付け  
【日本下水道新聞】



### ☆下水道市民講座

【市民講座部会】

#### 【終了証書の授与】



《授与式》

- 全3日間の講座期間中、**2日以上参加された方々**に授与されました



《集合写真》 (平成27年 2月21日)



☆昨年の「下水道展大阪'14」に参加

● NPOコーナー“水環境カフェ”の運営

- ・ 日 時 平成26年 7月22日(火)  
~ 25日(金)
- ・ 場 所 インテックス大阪 1号館  
(パブリックゾーン内)

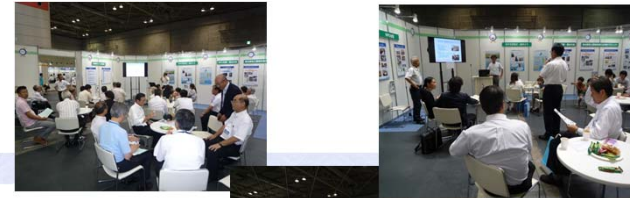
多くの市民団体や、NPO団体の協力を得ながら、NPO“水澄”が中心となって“水環境カフェ”を運営

- ・ 話題提供 11団体から18テーマの提供
- ・ 来場者数 500名余



☆昨年の「下水道展大阪'14」に参加

● NPOコーナー“水環境カフェ”の運営



《水環境カフェの様子》



☆NPO“水澄”の活動を  
発信する 【広報部会】  
【編集委員会】



- ・ 機関誌 “ちんちょうち”
- ・ 季刊 “水澄”
- ・ “交流のひろば” の発刊

URL: <http://mizusumasi.rgr.jp>

《NPO“水澄”のホームページ》

★ NPO“水澄”のホームページにも掲載



☆是非、一度  
NPO“水澄”のホームページへ  
アクセスして見て下さい



☆ご清聴、  
ありがとうございました

